



2008年春学期卒業生

9月19日、2008年度春学期卒業式が開催され、商学部では22名（男子17名、女子5名）が卒業しました。



ゼミ（研究演習）の選考

商学部では、第3年次に「研究演習Ⅰ」、第4年次に「研究演習Ⅱ」、いわゆるゼミを履修できることになっています。これら講義は少人数からなる専門的学習の機会を提供するものです。既に履修にあたっての全体説明会は9月下旬におこなわれ、11月5日（水）には最終所属確定者が発表されます。

ゼミは大きくは、経営、会計、マーケティング、ファイナンス、ビジネス情報、国際ビジネスの6コースに分かれています。特に1回生の皆さんは、どのコースを専門的に学習して卒業したいのか、それぞれのコースの特徴はどういったものか、といった事を念頭に置きながら日頃の講義を受講するよう心掛けてください。

学術講演会の開催

11月～12月に3つの商学部主催学術講演会を開催する予定です。日時、演題、講師は以下の通りです。

2008年11月17日（月）2限、B203

演題：EU統合と欧州企業

講師：久保広正氏

（神戸大学大学院 経済学研究科教授
EUインスティテュート関西代表）



2008年12月4日（木）3限、B304

演題：TOTOのCSR経営

～リスクマネジメントとマーケティング～

講師：廣塚謙良氏

（TOTO株式会社 CSR企画室室長）

2008年12月8日（月）4限、B101

演題：資生堂「TSUBAKI」のブランディング

講師：高津 晶氏

（株式会社資生堂 リレーショナルブランドユニット新マーケティンググループリーダー）



ラジオ番組で林 隆敏 教授が講師を務める

ラジオ NIKKEI 第1放送で毎週金曜日夜10時30分～10時45分に放送している「関西学院大学アイデアカプセル」。9月は商学部の林 隆敏 教授（監査論）が講師を務めました。テーマは「監査の今を考える」。過去放送分も同社 HP から聞くことができます。iPod をお持ちの方ならポッドキャストिंगを利用して聞くこともできます。是非お聞き下さい。

<http://blog.radionikkei.jp/kwangaku/>

春学期単位認定

商学部では積極的に学ぶ学生を支援するために、各種検定試験、資格試験に合格した場合、試験内容に応じて授業科目の単位として認定する制度を設けています。

2008年度春学期に検定試験、資格試験合格によって単位認定を受けた商学部生は211名で、英語、フランス語、ドイツ語など語学検定試験、簿記検定試験、ファイナンシャル・プランニング技能検定などの合格に基づく220件の申請がありました。単位認定の申請にあたっては商学部事務室において「単位認定願」への記入と合格証書が必要です。

私の薦めるこの一冊 石淵 順也 准教授

値段は高いが、よく行くカフェに、顧客が本当に求めているものは何だろうか？きっとコーヒーだけではないはずである。この点を考える際に参考になるのが岡本慶一、小高尚子訳（2005）『[新訳]経験経済—脱コモディティ化のマーケティング戦略』、ダイヤモンド社（Pine II, B. J. and J. H. Gilmore (1999), The Experience Economy, Harvard Business School

Press.）である。本書は、経済とビジネスを「経験」の側面から捉えることの重要性を指摘した名著である。顧客に感動的な経験を提供する仕組みを構築するためのヒントも書かれている。是非一読をお勧めしたい。



新月祭2008のお知らせ

西宮上ヶ原キャンパスでは10月31日～11月3日に新月祭が開催されます。模擬店、コンサート、ライブ、展示など様々なイベントが目白押しです。これらは各団体の日々の活動の集大成でもあります。自身の活動成果の発揮に全力を尽くすと共に、他団体の活動にも触れて大いに刺激をもらってください。大学祭は、友人たちとの関係を深め、新たな仲間と知り合いになる機会でもあります。新月祭を大いに楽しみ、新月祭の成功のためにみんなで頑張りましょう。

教員の著書・出版

林 隆敏 教授

共著『ベーシック監査論（三訂版）』

（同文館出版）

定価3,800円税別、2008年7月30日付け出版

則定 隆男 教授

著書『ビジネスの「コトバ学」』

（日本経済新聞社出版社）

定価850円税別、2008年8月8日付け出版

海道 ノブチカ 教授

編著『現代企業の新地平

—企業と社会の相利共生を求めて—』

（千倉書房）

定価2,800円税別、2008年8月22日付け出版

国際ビジネス研究室

編注『グローバル市場における競争戦略』

（英宝社）

定価1,900円税別、2008年10月出版

博士号取得

岡田 太志 教授

神戸大学

博士(商学)

2008年6月18日付け

論文『保険における競争と
規制に関する研究』

特別研究期間

美野 久志 教授

期間：2008年度秋学期

禪野 美帆 准教授

期間：2008年度秋学期

なお、田中 裕幸 准教授、藤野 真子 准教授の2名が現在留学を継続中。



教員紹介



梶浦 昭友 教授

[課題]：財務諸表はなぜ読めないかを日々考えること。

[特技]：パソコンのトラブル対応。おそらく失敗と資金を重ね続けてきた成果？だと思う。失敗は依然として重ねているが、資金はもうない。

[なれなかったもの]：落語家。学部1年の大学祭で晩年のような爆笑話とは違う枝雀さん（当時、小米）のシリアスな語りにはまった。当時は私はなにわ言葉は話せず、名古屋弁がネイティブだったから、上方落語はどだい無理な話だった。いまだに話術には卓越せず、多くの学生諸君を深い睡眠に誘ってしまうのを反省しているが、進歩の兆しはない。



清水 正雄 准教授

一昨年赴任した直後に、図書館の「阪神・淡路大震災」のコーナーを訪れました。日頃お世話になっていたご近所の方のご息子が倒壊の犠牲になり逝去されていたからです。そして、彼は本学の学生でした。彼は愛犬の散歩中いつも礼儀正しく挨拶をしてくれました。震災の記録や追悼文集などを読み進んでいくと、少年の頃の彼が懐かしく思い出されるとともに、大学が失ったものの大きさも改めて実感しました。来年の1月には震災から14年目を迎えます。今年も、大学祭を目前にして、学内は活気に溢れています。かつて、この学園を襲った大震災の記憶を忘れることのないよう、引き継いでいくのも私達の務めではないでしょうか。

